

大会名称: **第12回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会**

開催場所: **雫石町総合運動公園体育館**

試合区分: **No. 8B** 2次リーグ コミッショナー: **栗林 徹**

期 日: **2011(H23)年10月8日(土)** 主審: **浜本 伸**

開始時間: **15:00** 副審: **大川 修平**

終了時間: **16:30**

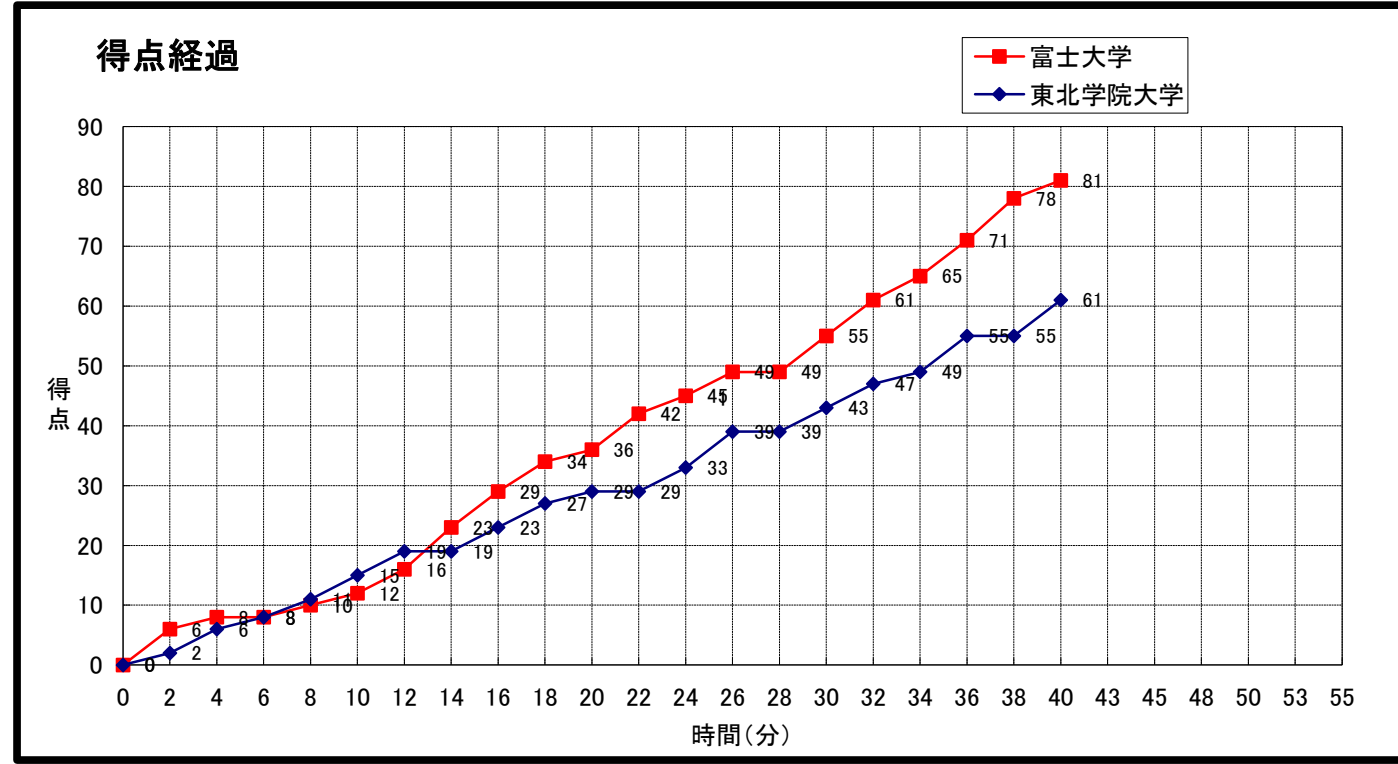
富士大学 (1次リーグ 2位)	○ 81	● 61	東北学院大学 (1次リーグ 3位)
---------------------------	----------------	----------------	-----------------------------

富士大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
2*		田口 成浩	38	1	6	14	22	7	8	2	4	8	12	0	5	0	0	
3		小山 秀人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6*		渡辺 謙治	11	3	5	1	5	0	0	0	0	2	2	0	6	0	0	
7*		佐藤 一幸	11	0	0	4	13	3	3	1	7	3	10	0	0	0	0	
9		近江 聖人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11		小関 貴志	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
14*		槇野 智康	9	1	3	3	10	0	0	2	0	3	3	0	2	0	0	
16		小野 翔太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
23		古谷 将一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
25*		小松 奨	0	0	0	0	3	0	0	1	1	4	5	0	0	0	0	
29		草薨 桂	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
30		富樫 直大	5	1	2	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
35		船木 智弘	5	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	
42		安部 駿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
50		富樫 良太	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
TEAM		金 亨俊								0	4	3	7					
合計			81	7	17	25	56	10	11	7	16	26	42	0	14	0	0	0:00
				41.2%		44.6%		90.9%										

東北学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
7*		紺野 秀行	12	0	1	6	13	0	0	4	2	1	3	0	5	0	0	
1		笠原 琢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2		武田 和也	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8		佐々木 拓馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9*		大谷 豪	10	0	0	4	14	2	2	1	2	2	4	0	3	0	0	
10*		佐々木 秀人	5	0	10	2	3	1	2	3	3	3	6	0	2	0	0	
11		渡邊 尚樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12		佐藤 翔太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13		坂本 優祐	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	
24*		大槻 智博	16	0	0	8	16	0	0	1	1	1	2	0	2	0	0	
25		杉田 有	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
33		平山 隼	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
35*		小山内 純平	14	0	4	7	14	0	0	3	1	2	3	0	4	0	0	
41		菅野 翔太	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
TEAM		佐々木 桂二								0	1	3	4					
合計			61	0	15	29	63	3	4	15	10	13	23	0	17	0	0	0:00
				0.0%		46.0%		75.0%										



ゲームレポート

●試合のまとめ
1次リーグ1位の富士大学と3位の東北学院大学の対戦。富士大学は自分たちのリズムを最後まで保ち、エース#2田口が38点挙げるなど持ち前のスピード・当たり強さ、そして1年生らの活躍も目立った。東北学院大学も負けじと厳しいディフェンスを仕掛けてきたが、生命線の3Pシュートが決まらず。富士大学の強さが最後まで一人一人のプレーで表れ、81-61と勝利をかざった。

●第1ピリオド
#2田口のジャンプシュートから富士大学が先制。対する東北学院大学は#35小山内のジャンプシュートからスタート。その後、#7紺野、#35小山内が懸命に攻め、速攻も出すが、なかなか決まらない。対する富士大学も、#2田口、#14槇野がシュートを狙い、#7佐藤のリバウンドで攻撃するが得点することができず。その後もお互いのディフェンスを破れず、2分が経過し、東北学院大学#9大谷が2連続シュートを決める。富士大学#2田口も入れ返すが、12-15で東北学院大学が3点リードで第1ピリオド終了。

●第2ピリオド
富士大学ボールからスタート。#2田口のカットイン #6渡辺の3Pで東北学院大学に逆転。その後、東北学院大学は反撃するも、富士大学のディフェンスを破ることができず、得点がなかなか決まらない。その間、富士大学は#7佐藤のリバウンドシュートで得点を決めていく。その後、東北学院大学は、苦しみながらも得点を少しずつ決めていき、残り3分、4点差までつめるも、#2田口、#14槇野の3Pで再び7点差に離されてしまう。36-29と富士大学が7点リードを奪って前半終了。

●第3ピリオド
後半がスタートし、すぐに富士大学#2田口の3Pシュートが決まり、#7佐藤、#2田口とゴール下では相手のあたりに負けじとねじ込んでシュートを決めバスケットカウント。東北学院大学は、全員がオフェンスリバウンドにからみ、積極的にシュートに行き、差を縮めようと懸命なディフェンスを見せる。残り30秒で東北学院大学#10佐々木が3Pシュートを決めるが、富士大学#7佐藤のゴール下を止めることができない。インサイドから流れを掴んだ富士大学が、55-43とリードし第3ピリオド終了。

●第4ピリオド
開始20秒で、富士大学#2田口がシュートを決め先制。東北学院大学も#35小山内が1本取り返す。それでも富士大学のオフェンスのリズムは止まらない。#6渡辺が持ち前のスピードで速攻からのアシストパスや3Pシュートを決め、#30富樫も3Pシュートを決める。東北学院大学も相手の流れを阻止しようと、厳しいディフェンスを仕掛け、1:1の合わせなどで点を返すが最後まで富士大学の流れは止まることなく、61-81で富士大学が勝利した。

PST: ポイント FG: フィールドゴール F: ファール TO: ターンオーバー MIN: 出場時間
M: 成功 3P: 3ポイントシュート OR: オフェンスリバウンド AS: アシスト S: スターター
A: 試投 2P: 2ポイントシュート DR: ディフェンスリバウンド ST: スティール OT: 延長
%: シュート率 FT: フリースロー TOT: トータルリバウンド BS: ブロックショット